

# 機能改善内容について(8/27リリース)

- 協力事業者受入テスト(令和2年度)での指摘を中心に、Cyber Portの機能改善を順次進めております。以下にお示しする一部事項について対応いたしました。**以下は8/27(金)にリリースされます。**

No	改善内容(事業者様指摘集約)	対応機能	対応内容
1	「次に操作すべき取引」を見つけられるようにしたい。	GUI(新機能)	新機能「ダッシュボード」を追加。またダッシュボードの追加に伴いトップメニューを見直し修正。
2	取引内での帳票の操作履歴(いつ、誰が、どんな内容に帳票を更新したか)を一元的に照会したい。	GUI(新機能)	新機能「取引・帳票履歴のタイムライン表示」を追加。
3	GUIの金額項目について自動で為替換算や合計値の計算をしてほしい。	帳票GUI	為替換算のほか、合計値の計算が可能な明細項目について、自動算出に対応。
4	APIについて、サイバーポートで体系を決めているコード類に関して入力チェックをしてほしい。	各種API	APIのクエリパラメータに対してチェックを行う。 (事業者のシステムで入力の可能性があり、かつフォーマットがあるパラメータ)
5	輸入取引で利用可能な帳票を追加。帳票RW権限の見直し。	帳票設定/RW権限設定	輸入取引で利用可能とする帳票を一部追加。 一部帳票のRW権限を見直し。
6	GUI言語切替対応(日/英)	GUI各機能	画面ヘッダ部の言語を切り替えることにより画面項目表題の表示言語を切り替える。(日本語/英語)
7	帳票削除APIのキーは現状「取引・帳票ID」のみであるが取引管理番号や帳票取得と同じキーでの削除が望ましい。	各帳票削除API(新規)	以下をキーとして帳票を削除するAPIを新規に追加する。 ・Deal No(取引管理番号) ・Domestic No.(社内管理番号) ・Booking No. ・BL No.
8	取引管理番号を元に複数の帳票を取得したい(コンテナ貨物搬入票など)	各帳票取得API(新規)	取引管理番号をキーに複数の帳票を取得できるAPIを新規に追加する。
9	帳票を特定するIDをGUI上も表示してほしい。かつ帳票の検索に利用したい。	帳票GUI 取引・帳票検索	帳票GUI項目として「取引・帳票ID」を追加。 また取引・帳票IDにて帳票を特定する検索機能を追加(No.1で修正したトップメニューの機能として組み込み)。
10	帳票の作成日時だけでなく、バージョン(訂番)が表示されることが望ましい	帳票GUI	No.2「取引・帳票履歴のタイムライン表示機能」にて、事業者の操作履歴(=現在の状態)を可視化

- ダッシュボード機能

ご指摘内容	対応内容
<p>取引検索の画面において、「所定の帳票が作成されているか/されていないか」を検索できる機能が望ましい。その機能がないと、輸出取引でブッキング依頼書未着手のものが何件、S/I未着手が何件、あるいは本日作成したインボイスが何件、といった業務管理が成り立たない。</p>	<p>新機能「ダッシュボード」を追加することで対応。</p>
<p>取引の出荷予定(ETD/ETA)で検索できないので、過去出荷を参照したい場合に港湾データ連携基盤とは別で取引情報・出荷計画を紐づける社内台帳の存在が前提となる。社内台帳を作成するとなると、二重の入力負荷が生じるため、いかに効率化できるかが弊社としての課題となる。(台帳情報からRPAを用いてサイバーポートに自動転記する、などといった効率化策が必要)。</p>	
<p>ダウンロードやダッシュボード機能を充実させないと、取得された番号の管理や何が処理されていないのかわからない。検索項目も業務により異なるので業務により柔軟にしていないとどの取引かがわからない(最初の登録したものが取引のタイトルになっているので、自分と関係ない内容である場合がほとんどと思われる)。</p>	

## ・ ダッシュボード機能 (新機能)

「ログイン後のホーム画面を従来の通知一覧画面から、「ダッシュボード」に変更し、ログイン後のUIの導線を改善し、操作を単純化。

### ①ショートカットメニュー

受信した通知の件数や、作成された取引の件数などを表示することで、直近で作業すべき取引や帳票が一目で判別可能。

### ②取引ショートカット

取引の検索条件を利用者ごとに保存でき、以降は1クリックで確認したい取引の検索ができるため、検索の手間を大幅に削減可能。



The screenshot displays the dashboard interface. On the left, there are three notification cards: '取引を開始する' (Start transaction) with a 'New deal / 取引新規作成' button; '1週間以内に受信した通知' (Notifications received within 1 week) showing 50 items; and '1週間以内に作成された取引' (Transactions created within 1 week) showing 139 items. Below these is a card for '出港予定日が近い取引' (Transactions with departure dates near) showing details for EXP\_2021081100002940. The main area is titled '取引ショートカット' (Transaction Shortcuts) and contains six search boxes: '一か月以内の輸出取引' (Export transactions within 1 month), 'CPUOが未作成' (CPUO not created), '最近の輸出取引' (Recent export transactions), 'ブッキング番号で検索' (Search by booking number), '更新' (Refresh), and '大量テスト' (Mass test). A blue '+' button is also present. A red box at the bottom right contains the text: '詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(8/27以降)'

詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(8/27以降)

## メニューの見直し

### 対応内容

ダッシュボードの新設に伴い、トップメニューを整理。

このメニューに、**すぐに取引が検索できる機能として、ブッキング番号・B/L番号・取引管理番号・取引名・社内管理番号で検索できる検索ウィンドウを設置。**

改善前



改善後

Homeは全ての起点となるダッシュボード

netNACCS機能は一つに集約



ブッキング番号やB/L番号など様々な番号で取引を検索できる検索窓。

「取引・帳票ID」を入力することで帳票の検索も可能。



詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(8/27以降)

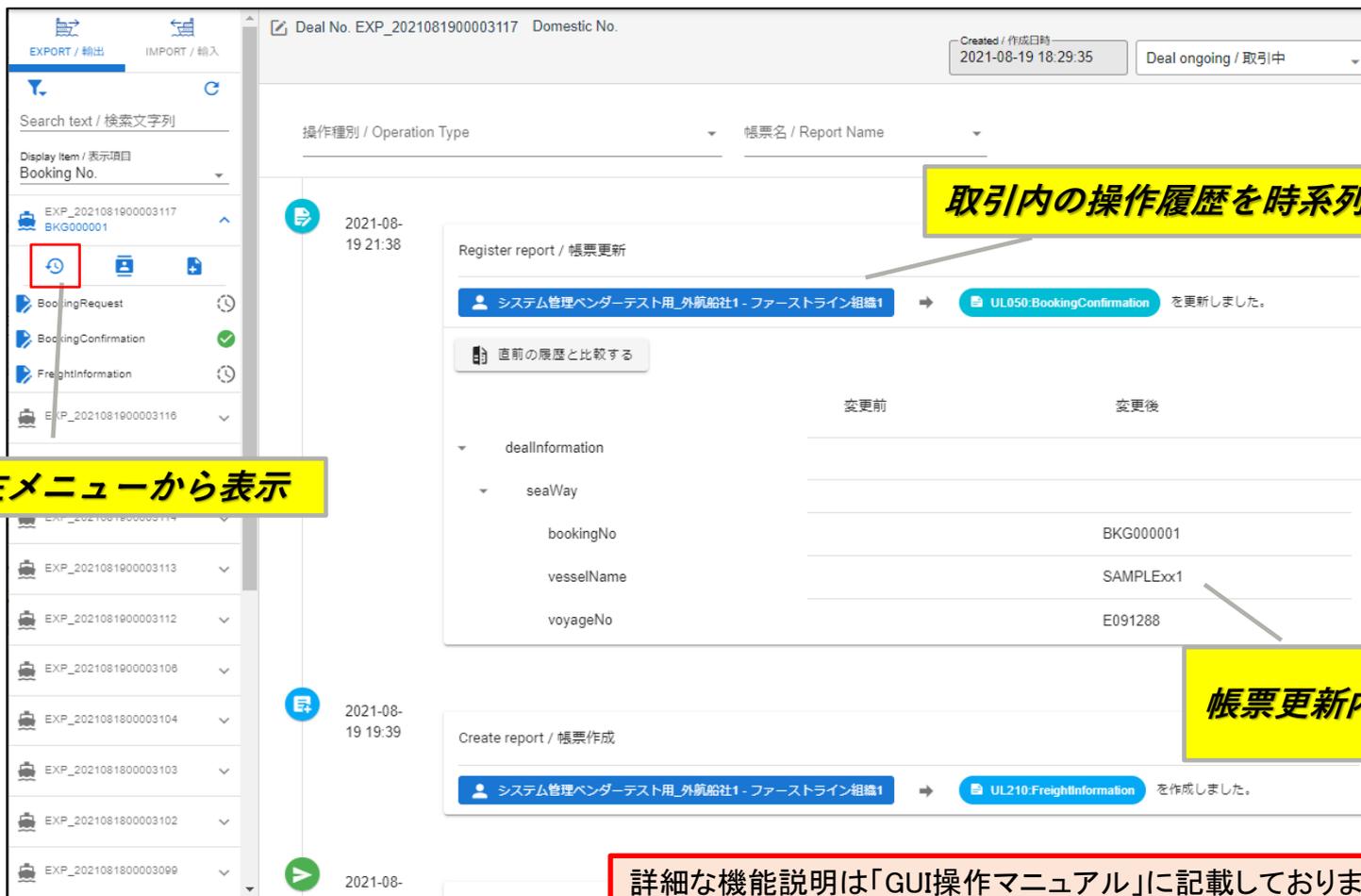
- 取引・帳票履歴のタイムライン表示

ご指摘内容	対応内容
<p>1取引で複数パートナーとの帳票授受があった場合に、Deal settings画面内で帳票送信/受信履歴を一覧化できる画面がほしいと感じた。現状はNotification画面からユニークな社内管理番号/取引名で検索することでしか該当の取引での帳票授受を検索できないので、不便に感じる。帳票送信履歴が、Notification画面からしか確認できない。</p>	<p>新機能「取引・帳票履歴のタイムライン表示」を追加することで対応。</p>
<p>帳票送信履歴が、Notification画面からしか確認できないように見える。個別の取引画面を参照すると開かれる“Deal settings”の画面内に、過去帳票送信履歴が参照できる機能があることが望ましい。</p>	
<p>Booking NoやコンテナNo等、変更があった際に変化点分かるようにすれば良いと思いました。更新日、変更前-変更後情報など、誰がどう見ても変化点分かると誤解を生むことなくスムーズにコミュニケーションが取れます。</p>	
<p>どの業者がどの項目を入力したか明確でないと問い合わせができない。帳票内容の変更履歴は比較ツール「WinMerge」を使用して確認ができるが、これは1帳票ごとに比較作業にかかる必要があり、件数が多い場合は時間を要してしまう。</p>	

## No.2:取引内での操作履歴・帳票更新内容の可視化

### 取引・帳票履歴のタイムライン表示 (新機能)

取引毎に更新履歴をまとめて表示し、取引内の帳票をいつ、だれが、何をを行ったのか、を時系列で表示。タイムライン表示上で、指定された履歴とその前の履歴での帳票の差分を表示する機能を追加し、帳票のどの項目を変更したのかを可視化。



取引左メニューから表示

取引内の操作履歴を時系列で表示

帳票更新内容を可視化

	変更前	変更後
dealInformation		
seaWay		
bookingNo		BKG000001
vesselName		SAMPLExx1
voyageNo		E091288

詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(8/27以降)

- 帳票GUI入力補助対応

ご指摘内容	対応内容
運賃、サーチャージごとの値段、通貨の入力項目が必要、最終的に換算レート項目を設けたうえで合計金額を自動計算する。	為替換算のほか、合計値の計算が可能な明細項目について自動算出に対応。
外貨を日本円に自動で計算できるとよい	①フレート情報（為替換算、合計値計算） UL210_FreightInformation(フレート情報) UL230_RemittanceAdvice(振込完了通知)  ②コンテナ本数(合計値計算) UL250_BookingListOceanVessel(外航ブッキングリスト) UL290_ArrivalNotice(到着通知) UL300_DeliveryOrder(荷渡指図書)

## ● 帳票GUI入力補助対応

○自動計算は「当該項目から入力カーソルが離れるタイミング」で実行します。  
○自動計算後の値は打ち換え可能です。

### ①フレート情報(単価が項目としてある場合)

数量 × 単価 = 料金  
料金 × 為替レート = 料金(レート換算)  
料金(レート換算)の明細計 = フレートチャージ総合計金額

Item No.	Freight And Charges Name	Quantity	Unit	Unit Price	Currency	Fee	Ex Rate	Conversion Fee		
1	OCEAN FREIGHT	2	Unit	300	USD	600	111	66600		
2	T.H.C(JP-NV) - 8.906 Tonne(s) @JPY	1	Unit	45000	JPY	45000	1	45000		
3	DOCUMENTATION FEE (JP-NVD) - Base Rate JPY 3000.00	1	Unit	4000	JPY	4000	1	4000		
4	SEAL CHARGE	1	Unit	500	JPY	500	1	600		
Freight And Charges Foreign Currency						USD	Freight And Charges Foreign Currency Total	600	Freight And Charges Total Fee	66600
									Freight And Charges Grand Total Fee	116200

### ②コンテナ情報

コンテナ本数の明細計 = コンテナ総本数

Item No.	Container Length Code	Container Height Code	Container Type Code	Number of Containers
1	20ft	8.6ft	GP : General purpose / ドライ	3
2	40ft	9.6ft	GP : General purpose / ドライ	1
Total Number of Containers				4

サイバーポート独自コードの体系チェック

ご指摘内容	対応内容
<p>エラーコード400(リクエストが不正)のチェックをもう少し厳しくしてほしい。 取引管理番号の長さやチェックデジット確認、帳票IDのguid値としてのチェックなど。現状は取引が存在しないものとして返されるケースが多く、各社システム側で実装する必要があります。</p> <p>各社実装とするとサイバーポートの仕様が変わった際に各社システム側で対応が必要となるため、APIのチェックを強化して頂きたい。</p>	<p>すべてのAPIに対し、クエリパラメータのコード体系チェックを追加。 対象のパラメータ項目は事業者のシステムで入力の可能性があり、かつフォーマットがあるパラメータ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>dealNo → 取引管理番号の形式かどうか</li> <li>dealReportId → GUIDの形式かどうか</li> <li>dealReportHistoryId → GUIDの形式かどうか</li> </ul> <p>※エラー時のメッセージ: {0} is not formatted correctly.</p> <p>これにより、APIエラーのうち ①リクエストパラメータのコードに誤りがあった場合、と②対象が存在しなかった場合 の区別が一部詳細化される。</p>

例) 取引の取得API ※取引管理番号「EXP\_2021072600002845」を取得



- 帳票設定の見直し

ご指摘内容	対応内容
<p>ターミナルオペレータは UL050_BookingConfirmation(船腹予約確認書)の 参照ができないが、参照可能としたい。</p> <p>以下の帳票を輸入取引でも利用したい。 UL220_RemittanceSlip(振込・振替明細帳票) UL230_RemittanceAdvice(振込完了通知)</p>	<p>左記それぞれに対応。 輸入取引でも利用可とした2帳票のRW権限は下記の通り 輸出に準拠する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・R(参照可能) 外航船社、内航船社、船舶代理店</li><li>・RW(参照・書き込み可能) 海貨業者、NVOCC、荷主</li></ul>

## 言語切替対応

### 対応内容

GUIの項目表題の表示言語を日本語、英語で切り替えられるよう対応する。



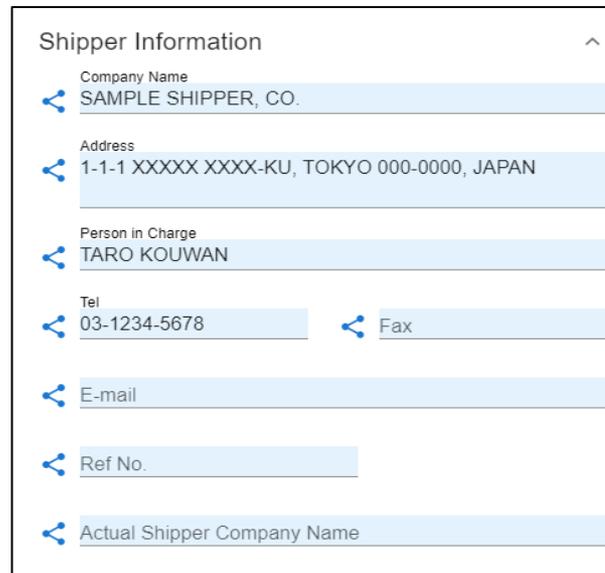
ヘッダで表示言語を切替

画面項目表題の表示言語が切り替わる

日本語



ENGLISH



詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(8/27以降)

• 帳票削除APIの追加

ご指摘内容	対応内容
<p>APIからの削除キーを増やしてほしい。 帳票IDを入力するか、帳票IDをシステム上保持する、もしくは特定するために複数のAPIを実行する必要があるため仕組みが煩雑になります。</p> <p>例: Booking依頼書を削除する場合(帳票IDをシステム上保持していないとする)</p> <p>①APIを利用してBooking依頼書を取得 ②①で取得した結果から帳票IDを抽出して削除APIを呼び出し</p> <p>上記2段階の処理が必要となり、効率が悪い。また、通信も2倍となる為レスポンスにも影響します。取引管理番号での削除や帳票取得と同じキーでの削除が望ましい。(①の条件での削除を可能にするなど)</p>	<p>下記項目をキーにした帳票削除APIを追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>Deal No(取引管理番号)</u> /API/v1/Report/{ReportName}/DeleteByDealNo/{dealNo}</li> <li>• <u>Domestic No.(社内管理番号)</u> /API/v1/Report/{ReportName}/DeleteByDomesticNo/{domesticNo}</li> <li>• <u>Booking No.</u> /API/v1/Report/{ReportName}/DeleteByBookingNo</li> <li>• <u>BL No.</u> /API/v1/Report/{ReportName}/DeleteByBINo/{blNo}</li> </ul> <p>※各APIの詳細仕様はCyber PortのSwagger上で公開しております(8/27以降)。</p>

## • 帳票取得APIの追加

ご指摘内容	対応内容
<p>取引管理番号を元に帳票を取得したい。 取引単位の帳票は取引管理番号のみでの取得が望ましいです。</p> <p>また、複数作成可能なものは取引管理番号で一括取得できないと個社システムとのデータ整合性を確認する方法がありません。</p> <p>例: コンテナ貨物搬入票の情報をサイバーポートと個社システムで照合したい場合 APIでの取得キーは以下の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 帳票ID → 取引番号単位で帳票IDを全て取得する方法が無い</li> <li>② B/L番号・コンテナ番号 → 個社システムから削除されたコンテナを参照できない</li> <li>③ 船社コード・ブッキング番号・コンテナ番号 → 個社システムから削除されたコンテナを参照できない</li> <li>④ 社内管理番号・コンテナ番号 → 個社システムから削除されたコンテナを参照できない</li> </ul> <p>その為、個社システム側で常に削除前の情報を保持し照合できる仕組みに改修する必要があります。</p> <p>ただし、サイバーポート側のデータが一括取得できないため、GUIで追加された明細は照合する方法がありません。</p>	<p>取引管理番号をキーとした帳票リスト取得メソッドを追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Deal No(取引管理番号) /API/v1/Report/{ReportName}/GetByDealNo/{dealNo} /API/v1/Report/{ReportName}/GetListByDealNo/{dealNo}</li> </ul> <p>※各APIの詳細仕様はCyber PortのSwagger上で公開しております(8/27以降)。</p>

- 取引帳票IDのGUI表示、検索利用

ご指摘内容	対応内容
<p>受信メールを削除してしまったとき、帳票IDが分からなくなるのでAPIで受信できない。 (現状の確認方法)</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. GUIのURLの一部を見る</li><li>2. 「History」からテキストファイルダウンロード →他のわかりやすい方法が望ましい</li></ol>	<p>帳票を特定するIDである「取引・帳票ID」をGUI上に表示するよう対応。 併せて「取引・帳票ID」を利用して帳票を一意に特定する検索機能を追加する。</p>
<p>取引全体の検索はできるが帳票の検索ができない。 帳票内のRemarks欄に帳票別管理番号をメモすることはできるが、この場合List of Deals画面では帳票を検索することはできない。</p>	

- 取引帳票IDのGUI表示、検索利用

